

車種別取付資料

BOX No. 561511

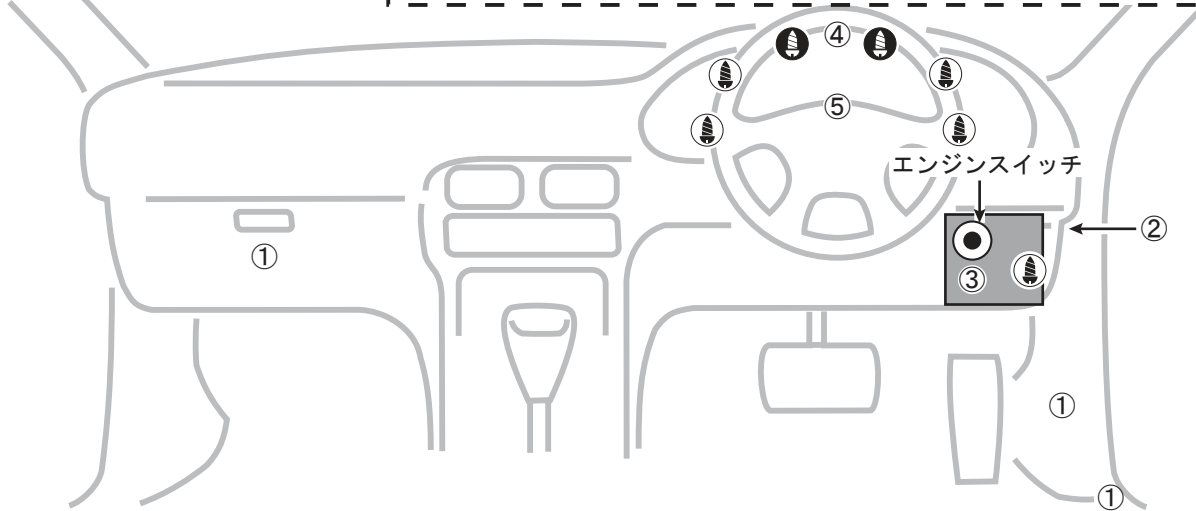
車両情報	スバル レヴォーグ	平成26年6月～30年5月	VM#系	1/4ページ
	WRX-S4	平成26年8月～30年5月	VAG系	
❶ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ				

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❶ 各配線の取り付けについては、2/4～4/4ページをご覧ください。

❶ 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けしておいてください。



❶ 別売のハザードユニットII（商品コード：EP156）を取り付ける場合は、4/4ページを参照してください。

❶ 運転席側カバー類の外し方

- ① サイドステップカバーとサイドカバーを外す。
 - ② 右サイドのカバーを外す。…車室外側（ドア側）に引っ張り外す。
 - ③ エンジンスイッチ付きの右側カバーを外す。…右下側のネジ（1本）を外してから、手前に引っ張る。
- ※以下は、アイドリングストップ無し車（2000cc）でL端子を接続する場合のみ。
- ④ メーターバイザー（周囲のカバー）を外す。…上部のネジ（2本）を外してから、下側のツメとクリップのかん合を外し、手前に引っ張る。
 - ⑤ メーター本体を外す。…上下のネジ（4本）を外してから、手前に引き出してカブラを外す。

❶ 助手席側カバー類の外し方

- ※アイドリングストップ付き車（1600cc）のみ。
- ① グローブBOXを外す。

❶ 純正盗難警報装置についての注意事項

- 車両に装着されている盗難警報装置は、エンジンスターターでのロック／アンロック操作では、セット／解除されません。
- 車両の盗難警報装置を使用する場合のみ、必ず車両の電子キー等でロック／アンロック操作を行い、セット／解除を行ってください。
- 車両の盗難警報装置とエンジンスターターのロック／アンロック機能は併用（同時に使用）しないでください。…誤作動の恐れがあります。

止めネジ等

 ナット ビス 隠れネジ

車種別取付資料

BOX No. 561511

車両情報	スバル レヴォーグ	平成26年6月～30年5月	VM#系	2/4ページ
	WRX-S4	平成26年8月～30年5月	VAG系	

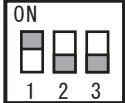
❗ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ

❗ 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT（商品コード：ESL50）のみです。
- ・専用ハーネス（商品コード：F157S）を使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。（本ページの左下に記載）
- ・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーホルダーに取り付けして使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作するとエンジンは始動しません。

重要！

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、1番をONにセットしてください。2番、3番はOFFのまま。（出荷時は、全てOFFにセットされています。）

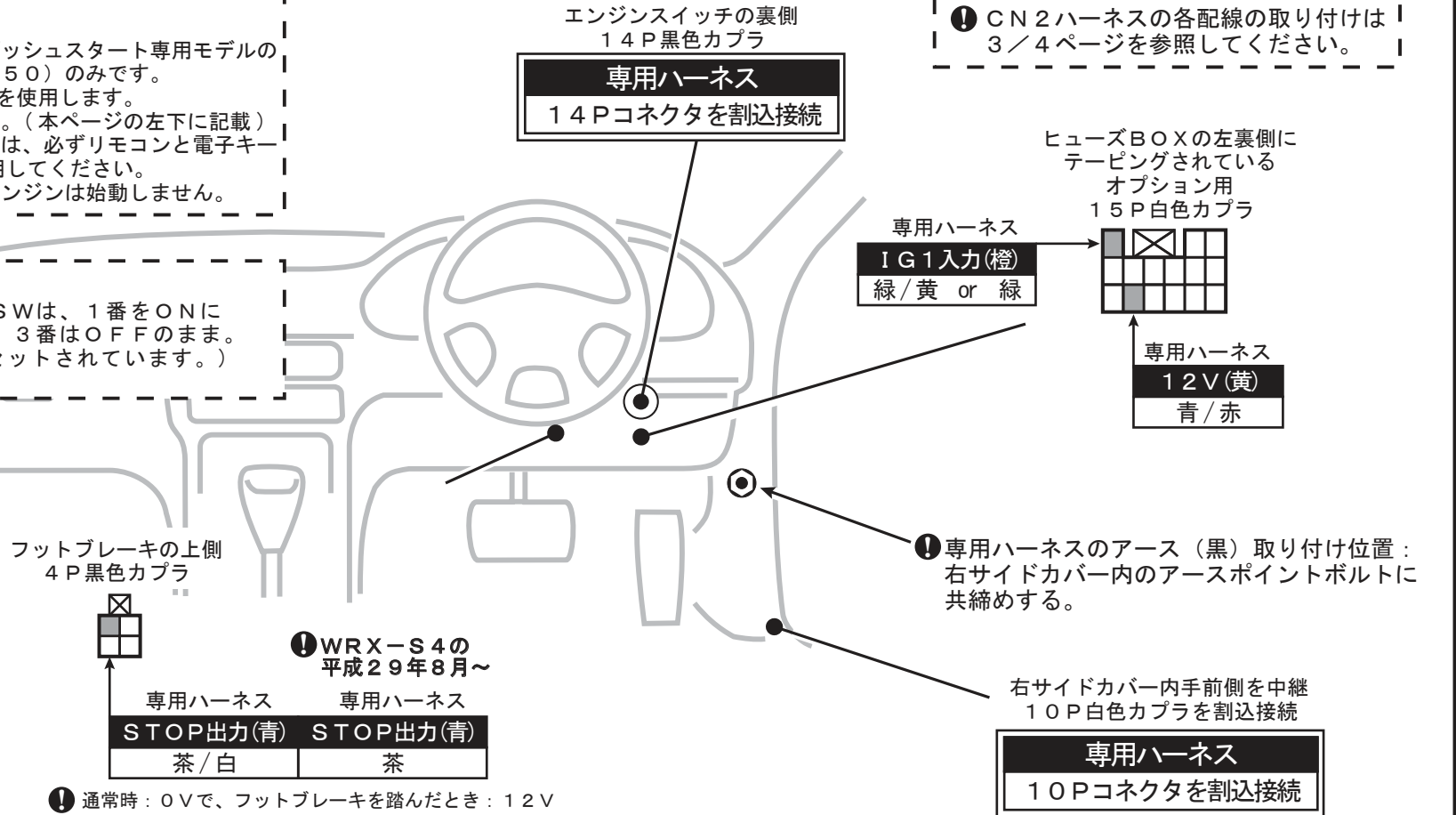
初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※ 設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容（専用ハーネスの配線色）

車両配線色



専用ハーネス

F157S

❗ 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカブラに割込接続する。
- ② 専用ハーネスの10P中継コネクタ（80cmのチューブ付き）を右サイドカバー内のカブラに割込接続する。
- ③ 黄色／青色／橙色の3本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。（あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。）
- ④ アース（黒色）を、指定位置に固定する。
- ⑤ 14PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

車種別取付資料

BOX No. 561511

車両情報	スバル レヴォーグ WRX-S4	平成26年6月～30年5月 平成26年8月～30年5月	VM#系 VAG系	3/4ページ
	❶ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ			

❶ 特有の注意事項

※エンジンスターターでアイドリング中は、電子キーの操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスターターによるアイドリング停止後は、電子キーの操作（ドアノブを握る）でアンロックはできません。…リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。
なお、NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。
※予備（スペア）の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。…エンジンスターターにてエンジンがかかからなくなります。

❶ 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

重要！

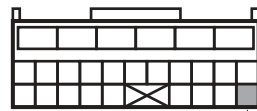
❶ 1600cc アイドリングストップ付き車は、L端子（茶）を必ず接続してください。
接続しないと、エンジン始動検出が正常にできません。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。
① 車両のイグニッションをONにする。
② リモコンでSTOPを押す。
③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
④ 車両のイグニッションをOFFにする。
⑤ 設定完了
※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

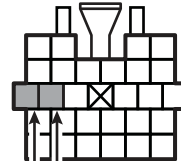
配線内容（リレーユニットCN 2線色）
車両配線色

❶ 必ず配線！
❶ アイドリングストップ付き車（1600cc）
グローブBOXを外して右側アイドリングストップCU奥側の26P白色カプラ



L端子(茶)
緑/青

サイドカバー内上側
運転席ドアへの
28P白色カプラ



アンロック(黄)
青/黒 or 青

ドアロック(灰)
若葉/黒 or 若葉

❶ アイドリングストップ無し車（2000cc）

メーター裏側
40P白色カプラ



L端子(茶)
緑/橙 or 緑/黄

サイドカバー
内下側の手前
20P白色カプラ



❶ レヴォーグは、平成27年4月まで
WRX-S4は、平成27年6月まで
ドア(紫)
青/白

❶ 運転席ドアの開閉のみ検出

❶ レヴォーグは、平成27年4月～
WRX-S4は、平成27年6月～
ドア(紫)
青/白 or 青

❶ 運転席ドアの開閉のみ検出

車種別取付資料

BOX No. 561511

車両情報

スバル レヴォーグ
WRX-S4

平成26年6月～30年5月
平成26年8月～30年5月

VM#系
VAG系

4/4ページ

❗ プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き車のみ

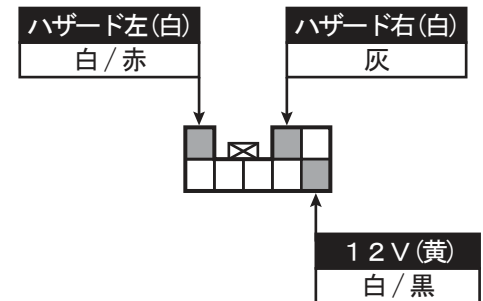


ハザードユニットIIを取り付ける場合のみ

❗ 注意事項

- ・接続前に必ず、接続先の車両側配線の作業電圧をテスター（電圧計）にて確認してください。
- ・接続先の作動電圧
通常時（何もしていないとき）：0V
ハザード（右）：右ウィンカースイッチを入れてウィンカーランプが点滅しているとき、点滅周期に連動して12Vになる。
ハザード（左）：同様に左のウィンカースイッチを入れて、点滅周期に連動して12Vになる。

ヒューズBOXの左上手前側
フラッシャーリレー
8P白色カプラ



❗ ハザードユニットからの
白色線2本をそれぞれに接続。

NEXT LIGHT Q & A

ESL50-1

平成27年12月18日

Q1 認証エラーでエンジンが始動しない (図1)

- A1 : リモコンと電子キーは3 cm以上離れないようにして、使用してください。(図2)
A2 : 全ての電子キーを車室外へ出して始動させてください。
※車室内に電子キーがある場合は始動しません。
A3 : 車両の電子キーの電池を新品に交換してみてください。(特に年式の古い車両)
※電子キーの電池が消耗していると始動しません。

Q2 車両の近くでは始動するが離れると認証エラーで始動しない

- A1 : アンテナケーブルのコネクタが抜けていないことを確認してください。
※抜けていると、20m~30mしか飛びません。(図3)
A2 : DIPスイッチの設定状態を確認してください。車種別取付資料を参照してDIPスイッチを再度セットしてください。セットした後にリレーユニットからCN1ハーネスを抜いて5秒~10秒待ってから差し直してください。

